

## 「テレビ番組カルテ」まとまる ～報道・情報番組篇～

2014年1月14日  
株式会社ビデオリサーチ

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京、社長:秋山 創一)は、年2回「テレビ番組カルテ」調査を実施しています。この度、第70回調査(2013年11月度)がまとまりましたので、その一部をご紹介します。

「テレビ番組カルテ」は、25分以上のレギュラー番組(約280本)に対して、視聴者から見た番組の質を測定したものです。

主に、テレビ視聴者の番組に対する視聴経験・好意度・視聴感(イメージ)・視聴満足度などをまとめた「基本評価」と、出演者・企画内容などの各要素への評価をまとめた「クリエイティブ評価」の2つから構成され、総合的な番組の「質」を把握することが出来ます。

今回は「報道・情報番組」に関する結果の一部をご紹介します。

### ● 基本評価から

今回の対象番組のうち、2～3ヶ月間の視聴経験者の割合が10%以上の報道・情報番組45本についてみると、番組好感度(番組視聴経験者の中でその番組に好意を持った人の割合)が70%以上のスコアを獲得した番組は14本、継続視聴意向(番組視聴経験者の中でその番組を継続して見ようと思う人の割合)のスコアを70%以上獲得した番組は20本という結果でした。

### ● クリエイティブ評価から ～下記評価項目ごとに最もスコアの高かった番組とそのスコア～

- ・ 「内容に信頼がもてる」という評価では「ニュースウォッチ9」(46.2%)
- ・ 「番組の雰囲気自由」は「スッキリ!!」(22.9%)
- ・ 「社会性のある問題を取り上げることが多い」は「報道ステーション」(29.9%)
- ・ 「問題の掘り下げが深い」は「報道特集」(11.3%)
- ・ 「取材力がある」は「ワールドビジネスサテライト」(19.1%)
- ・ 「タイムリーな企画が多い」は「Mr.サンデー」(36.9%)

## ■『テレビ番組カルテ』の概要

1979年より、東京駅を中心とした30km圏で満13～69歳男女を対象に年2回の調査を実施しており、番組の現状分析や今後の企画に活用する事を目的として、個別番組ごとの質的評価を測定しております。

### ■お問い合わせ先■

(株)ビデオリサーチ コーポレートコミュニケーション室

TEL.03-5860-1723 FAX.03-3556-8914 E-mail:info@videor.co.jp